



小林しげき活動レポート



vol.212 「政策に横串を刺す」

衆議院は、新年度予算の成立がようやく視野に入ってきたところ
です。国民民主党とは所得税等の減税、いわゆる「103万円の壁」
見直しについて議論をしてきましたが、溝が埋まりません。日本維
新の会とは「高校授業料無償化」について大詰めの段階です。

自民党文部科学部会は一貫して、この案には慎重姿勢で臨むべき
だとしてきました。何らかの合意をする場合は国民の皆様には充分な
説明が必要であると考えます。我が国の将来を考えると、私が2月
4日の予算委員会で要望した「給特法改正」をさらに進めるべきで
す。

我が国の最大の政治課題は「少子化」ですが、解決に向けて政治
家はどんな手を打っているのか？昨年産まれた子供の数が72万人
と報道され衝撃が走りました。しかもこの数字には外国人が含まれ
ているのです。

先日地方公聴会で訪れた群馬県では「自治体消滅なんて絶対にさ
せない」という首長のご意見がありました。それぞれに努力をする
ことは大事ですが、周辺自治体から人口を誘引するだけでは解決し
ません。

地方の活性化・子供子育て・不妊治療・二地域居住。これらの政
策は地方創生大臣、こども家庭担当大臣、厚労大臣、国交大臣にま
たがる仕事です。

防災フェスで水陸両用車の説明を受
けました。



保守勉強会の為、広島を訪れました。平
和記念公園を散策し、平和を祈願してい
ます。

限られた予算を配分するこれまでの手法を踏襲している限り、結
果には期待できません。

「政策に横串を刺す」とはよく耳にしますが、総理こそがこの仕
事ができるのです。予算委員会の一員として、あまりにも多岐にわ
たる政治課題を目の前にして思うことです。地方から都市への人口
流入には歯止めが効かず、東京都の衆議院定数は25から30に増
加。さらに増加し、対する地方は減るでしょう。

初代地方創生大臣だった石破総理には真の少子化対策に取り組む
ことが期待されています。もちろん私も地方の「都市再生」を推進
して参ります。

～Profile～ 小林 茂樹 Kobayashi Shigeki

昭和39年10月9日生。奈良県奈良市出身
奈良市立平城小学校、登美ヶ丘中学校
清風高等学校、慶應義塾大学法学部卒業
平成6年 三和住宅㈱入社
平成14年 奈良青年会議所理事長
平成23年 奈良県議会議員 2期目当選
平成23年 自由民主党奈良県第一選挙区支部長
平成24年 衆議院議員 初当選
令和2年 国土交通大臣政務官
令和4年 環境副大臣兼内閣府副大臣
令和6年 衆議院議員 4期目当選
令和6年 自由民主党選挙対策副委員長



小林しげきってどんな人??? SNS発信中! ぜひご登録をお願いしま



日々活動をアップしています。下にあるQRコードからぜひ見に来てくださーいね!



しげきの時事通信

我が国において国民が教育を受ける機会が平等でなければならないことは言うまでもありません。そして今、国会でも「教育無償化」をめぐる野党で活発な議論を行っています。

一言で「教育」と言っても「幼児教育」・「初等教育」・「中等教育」・「高等教育」といくつかのステージがあります。この中で義務教育とされているのが小学校で行われる初等教育と、中等教育の一部である中学校での教育であり、国民が権利・義務として享受することが保障されている部分です。しかし、私はここにはまだまだ課題が多いのではないかと考えます。

お金に関することだけでも、国家が義務として提供する以上、この間の公教育においては、給食費はもちろん制服や各種行事などへの全国一律の国庫負担があってしかるべきです。今国会では野党の主張する「高校無償化」をめぐる与野党協議ばかりが注目されていますが、私はその前にやるべきことがあるだろうと主張しています。つまり、義務教育の完全無償化の具体的プランの確立と実行です。ここを固めずして、中学校卒業後に各人の人生設計において選択した結果である高等学校の授業料などの問題について議論できるでしょうか。

「児童の養護と未来を考える議連」のメンバーとして、「児童虐待防止」に向けた法整備に尽力してきた私には、未来への責任を持った教育再生の具体的プランがあります。国家百年の計である「教育」には、大風呂敷を広げて耳目を集めるのではなく、明確な理念をもった堅実な政策実現こそが必要です。

小林しげき後援会 会員募集中! [後援会入会申込書]

FAX0742-52-8633

お手数ですがご記入の上
左記までご返信お願いします。

フリガナ		性別		〒	
おなまえ		男	おところ		
		女	おでんわ		
生年月日	西暦	年	月	日生	E-Mail

※皆様の個人情報、資料の送付または通信のみに使用いたします。また、E-Mailアドレスは、政治活動および選挙期間中、選挙運動用として使用させていただくこともございます。
ご本人の承諾なしに第三者への提供はいたしません。



☞QRコードからもご入会いただけます! 奈良市・生駒市にお住まいのご友人・ご親戚をぜひご紹介ください。

小林しげき後援会事務所

奈良市西大寺小坊町1-6-1F TEL0742-52-6700

e-mail info@shigekikobayashi.net ホームページ<https://www.kobayashi-nara.com/>